

2 一般会計決算の状況

平成15年度の一般会計決算は、表2のとおり、歳入は、約7,326億円、前年度に比べ504億円、6.4%の減となりました。歳出は、7,176億円で、前年度に比べ450億円、5.9%の減となりました。

収支の状況は、形式収支（歳入歳出差引額）で約150億円、実質収支（歳入歳出差引額－翌年度繰越財源）で約66億円の黒字、単年度収支（当該年度の実質収支－前年度の実質収支）で約4億円の赤字となりました。また、単年度収支に積立金や積立金取崩額等を加減した実質単年度収支でみると、約85億円の黒字となっています。これら実質収支等の状況については、図1をご覧ください。

なお、過去からの一般会計決算の推移については、図2及び巻末資料3をご覧ください。

表2 平成15年度一般会計決算収支状況

(単位：千円、%)

区 分		平成15年度 決算額	平成14年度 決算額
歳 入	A	732,609,263	783,052,221
歳 出	B	717,631,245	762,608,997
差 引 額	C(A-B)	14,978,019	20,443,224
翌年度繰越財源	D	8,356,376	13,435,981
実 質 収 支	E(C-D)	6,621,643	7,007,243
単 年 度 収 支	F(E-前年度E)	△385,600	△1,120,284
積 立 金	G	9,083,655	26,448
繰 上 償 還 金	H	0	30,740
積立金取崩額	I	194,250	5,365,285
実質単年度収支	J(F+G+H-I)	8,503,804	△6,428,382

図1 実質収支等の状況（一般会計）

